

山形地区安管協 創立50周年祝う 山形

山形地区安全運転管理者協議会（石沢政光会長）の創立50周年記念式典が6日、山形市のパレスグランデールで行われた。関係者約300人が出席し、交通事故ゼロに向かって加盟事業所が協力していくことを確認した。

県警音楽隊の華やかな演



奏で開幕し、石沢会長がこの日を迎えられるのは、会員事業所と関係機関の協力のおかげ。安全なくして企業の繁栄はない。悲惨な事故がなくなるよう行動して

いこう」とあいさつした。

交通安全活動に尽力したとして、県警本部から同協議会に、同協議会から加盟5社に感謝状が贈られた。写真。引き続き、東日本大震災の発生当時に宮城県警本部長を務めていた竹内直人氏が記念講演し、捜索・救助活動について語った。

同協議会は1967（昭和42）年に発足した。業務用の自動車をも5台以上所有するなどの条件に該当し、安全運転管理者を選任している山形警察署管内の約700事業所が加盟し、交通安全活動を展開している。

山形地区安管協
創立50周年祝う 山形

山形地区安全運転管理者協議会（石沢政光会長）の創立50周年記念式典が6日、山形市のパレスグランデールで行われた。関係者約300人が出席し、交通事故ゼロに向かって加盟事業所が協力していくことを確認した。

県警音楽隊の華やかな演

奏で開幕し、石沢会長がこの日を迎えられたのは、会員事業所と関係機関の協力のおかげ。安全なくして企業の繁栄はない。悲惨な事故がなくなるよう行動して



いこう」とあいさつした。

交通安全活動に尽力したとして、県警本部から同協議会に、同協議会から加盟5社に感謝状が贈られた。写真。引き続き、東日本大震災の発生当時に宮城県警本部長を務めていた竹内直人氏が記念講演し、捜索・救助活動について語った。

同協議会は1967（昭和42）年に発足した。業務用の自動車をも5台以上所有するなどの条件に該当し、安全運転管理者を選任している山形警察署管内の約700事業所が加盟し、交通安全活動を展開している。